

生涯学習研究 e 事典

ニュージーランドのウォーターワイズ (Waterwise program in New Zealand)

「2. ウォーターワイズ・プログラムの概要」

表 1 ウォーターワイズの指導者

エグザミナー (Examiner)	<ul style="list-style-type: none"> ・インストラクターの試験官。 ・インストラクターの資格を有し、コーストガードのヨット、ダイビング、ボート、ライフセービングの資格やヨット協会のトレーナーの資格を持つ者。
セッションリーダー (Session Leader)	<ul style="list-style-type: none"> ・インストラクターの中から経験等によって選ばれた者で、そのセッションの責任者として企画運営を行う。 ・セッションリーダーは、セッションごとに変わる。
インストラクター (Instructor)	<ul style="list-style-type: none"> ・5日間のトレーニングコースを受講し、筆記、実技試験に合格した者。 ・資格取得は18歳から。 ・資格取得後は3年で更新する。 ・更新資格は、3年間で30時間以上のセーリング指導が必要。
ヘルパー (Helper)	<ul style="list-style-type: none"> ・インストラクターの補助や陸上で参加者の安全管理等を行う。
教師 (Teacher)	<ul style="list-style-type: none"> ・引率責任者で、セーリングやカヤック等の活動以外の指導を行う。



写真 3 セーリング風景



写真 4 シミュレーターを使った練習



写真 5 艀装・解装の練習



写真 6 カヌーゲーム

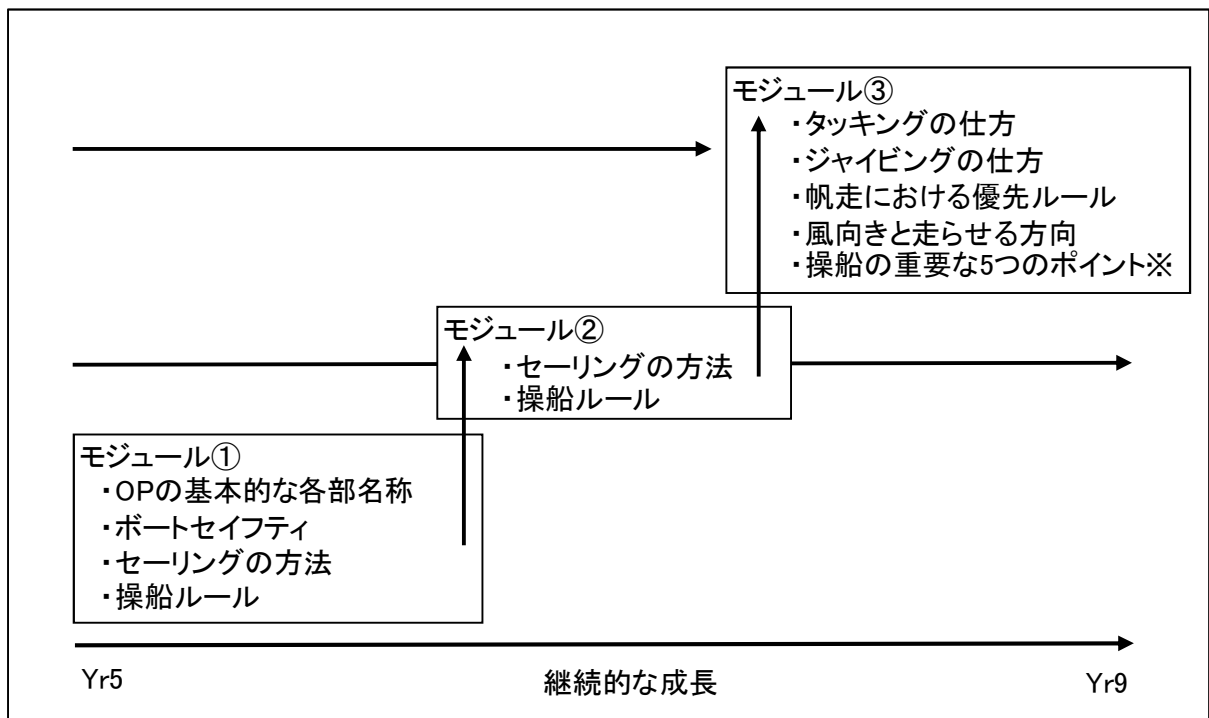


図2 セーリングの知識に関する3段階の基準（モジュール）

※水上の状況に応じたセーリング（Course Sailed）、風向きに合わせたセイルの使い方（Sail Setting）
 ヨットの安定性（Trim）、ヨットのバランス（Balance）、センターボードの調整（Centreboard）

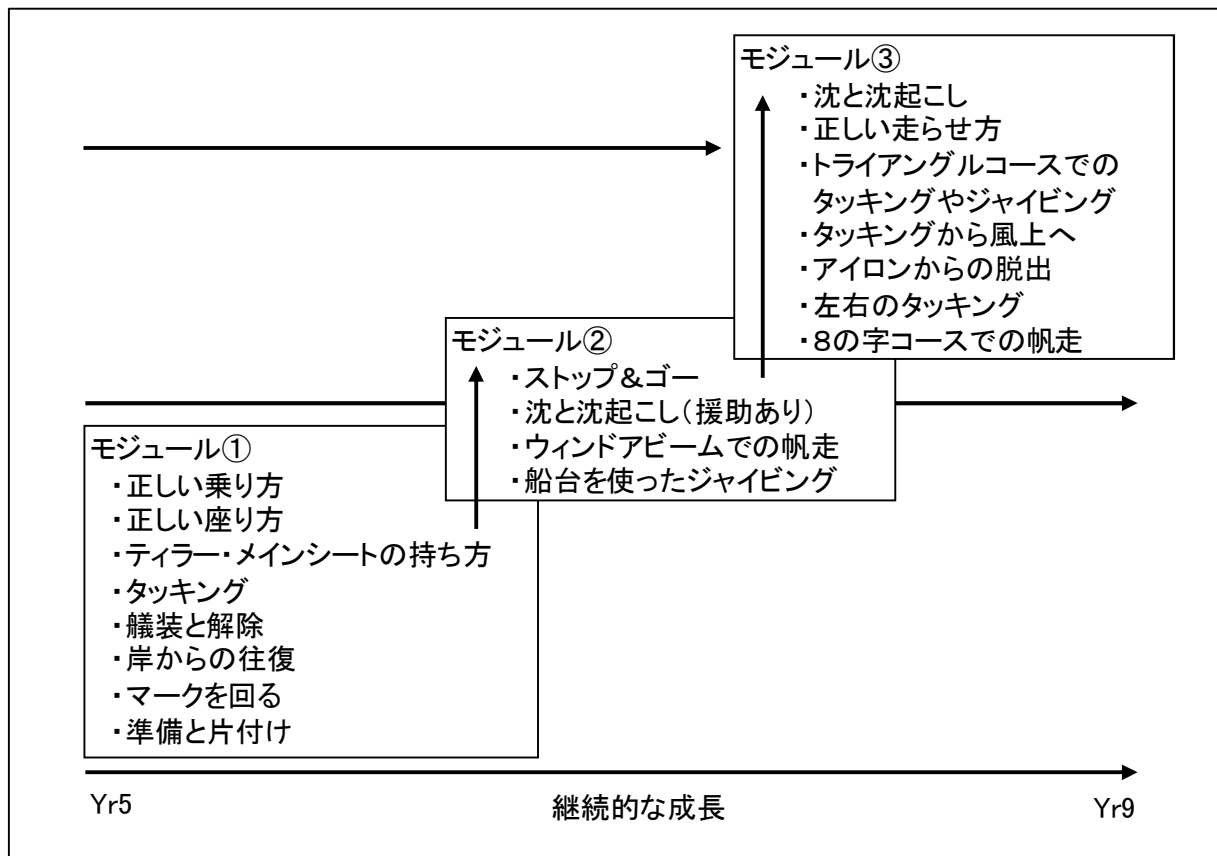


図3 セーリングの技術に関する3段階の基準（モジュール）

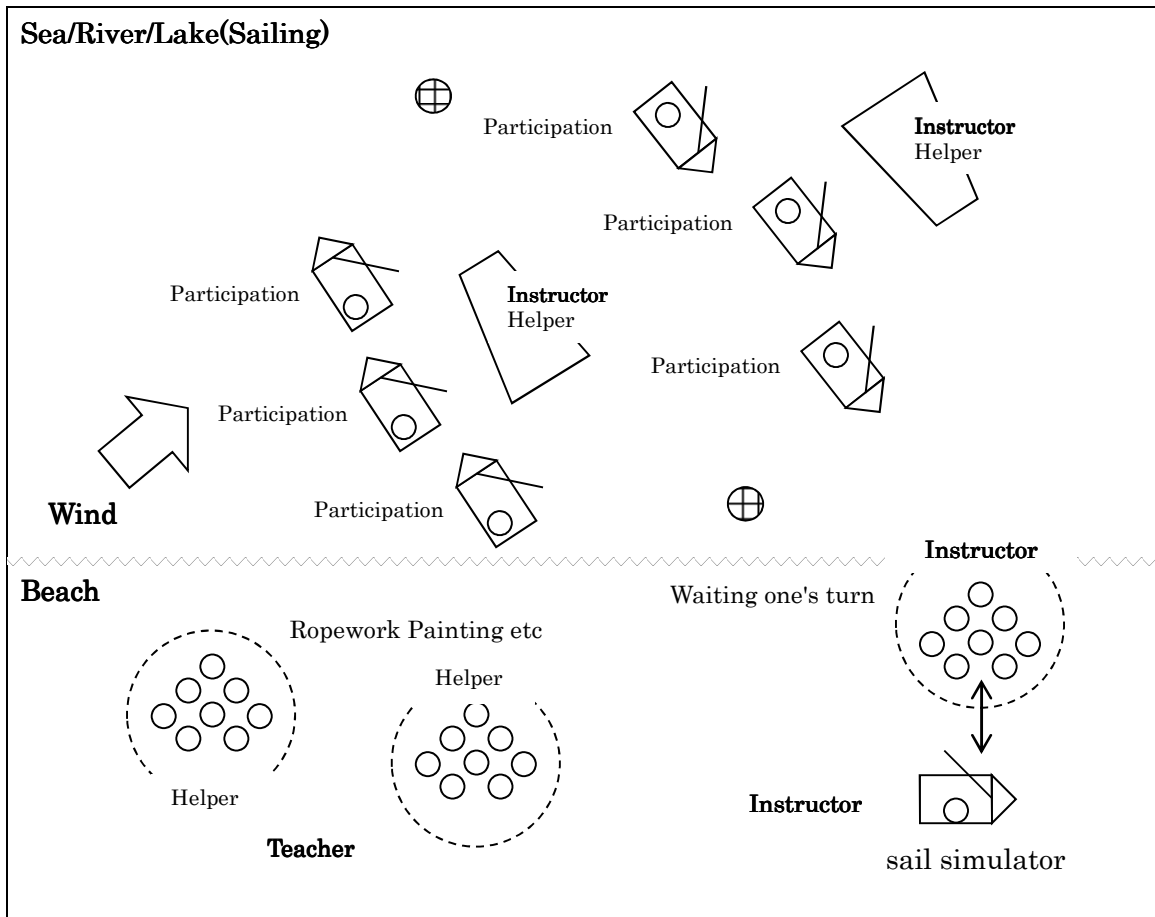


図4 指導体制の例